

# 第42回カンサーボード開催のお知らせ

お問合せは・・・  
 がんフ口  
 川上(内線2623)  
 経営企画  
 水野(内線2807)

日時:平成21年11月17日(火)

18:00-19:00

場所:附属病院4階 第1会議室

テーマ:在宅医療の事例(外来・継続看護より)

## 第41回カンサーボード報告

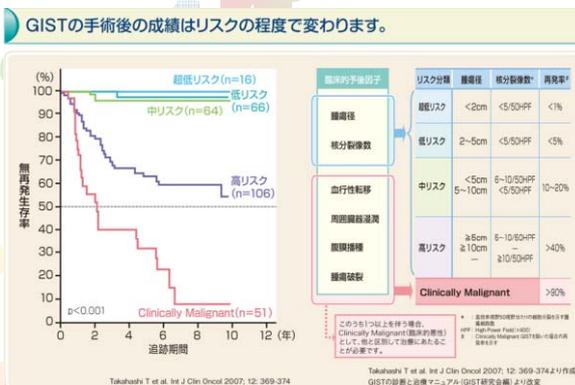
### GIST知っておいてほしいGISTの臨床病理(病理より)

消化管間質腫瘍(GIST:Gastrointestinal Stromal Tumor)とは、消化管の壁にできる腫瘍です。GISTの発生する場所は、胃が60~70%と最も多く、小腸が20~30%で、残りは食道、大腸などです。

GISTかどうかを確認するために、「KIT蛋白」の発現を調べます。

GISTは消化管壁の下にある筋肉層の特殊な細胞「カハールの介在細胞」に異常が起きて腫瘍を形成したものと考えられています。

GISTは発育形式によって①壁内発育型、②管内発育型、③管外発育型のタイプに分けられます。また、このほかにこれらが混在する④「混合型」があります。

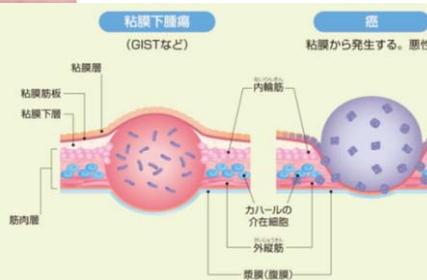


GISTのリスク分類

	腫瘍径		
	≤5cm	5~10cm	10cm<
MB-1 Index<10% かつ 腫瘍壊死(-)	Low	Intermediate	High
MB-1 Index10%≤ または 腫瘍壊死(+)	High	High	High

核分裂数 (/50HPF)	腫瘍径			
	<2cm	2~5cm	5~10cm	10cm≤
≤5	Very Low	Low	Intermediate	High
6~10	Intermediate	Intermediate	High	High
10<	High	High	High	High



	GIST	癌
場所	粘膜下に発生	粘膜より発生
性質	腫瘍形成・血流が多い腫瘍・腫瘍出血が多い・圧迫症状、出血症状など	潰瘍・腫瘍形成・血流が少ない腫瘍・潰瘍症状、狭窄症状など
リンパ節転移	ほとんど無い	多い
浸潤傾向	少ない 腫瘍細胞と正常細胞は別々に存在	多い 腫瘍細胞と正常細胞がいっしょに存在
腹膜播腫した場合の腹水	± (ほとんど腹水はみられない)	++ (腹水は多い)

今回は、33名の方にご出席いただきました。ありがとうございました。

